

「鍼灸（はりきゅう）およびマッサージについての留意事項」

受診前の注意事項

【服装】

背中・お腹・手足などを診察、治療いたします。各部が出しやすい（めくりやすい）服装でお越してください。着替えをお持ちになっていただいても結構です。締め付けのきつい衣服は治療効果を半減させてしまいます。当日はゆったりとした格好で施術を受けて頂くことをお勧めいたします。

施術前に時計・ブレスレット・イヤリング等の貴金属類は外していただくようお願い致します。

【食事】

東洋医学では、胃カメラ等に代わるものとして舌（舌診）、心電図の代わりとして脈（脈診）を観察いたします。

従いまして、治療 時間前に舌に色がつくもの（コーヒーやジュース、飴類）の飲食は控えるようお願い致します。また、お時間に余裕を持って来院いただき、落ち着いた状態で診察を始めることが大切です。

【その他】

治療は長い場合で2～3時間程度かかります。予めトイレはお済ませてください。

施術後の注意事項

鍼灸やマッサージ後に若干だるくなることがあります。東洋医学では好転反応という状態と捉えておりますが、何度か受診されると、身体も慣れてだるさは軽減されます。

特に鍼灸については慣れている方であっても、治療当日は出来るだけ飲酒・喫煙は避けていただくほうが、効果が良好に持続いたします（飲酒や喫煙により心身の持つ自然治癒力が妨げられます）。

施術に関する同意事項

予め以下（次ページ）の同意書承諾書を確認頂き、内容に同意の上で施術を受けて頂きますようお願い申し上げます。尚、施術当日に同意承諾書へのサインを頂きますのでご了承頂ければ幸甚でございます。

同意承諾書

鍼灸施術またはマッサージを受けるにあたり、事前にご承知おき頂きたいことがございます。施術をご希望される場合は、以下に記載された内容を十分にご理解いただき同意承諾いただくようお願い申し上げます。

施術の名称および種類につきまして

この度、お申し込みされる施術は鍼灸またはマッサージです（鍼灸とは鍼と灸の総称です。鍼とは針をもって身体表面の一部に接触または穿刺刺入するものです。灸とは艾を燃焼させ、またはそれに類する物質を用いて、身体表面の一定部位に温熱的刺激を与えるものです）。

鍼灸またはマッサージの効果につきまして

鍼灸またはマッサージの効果には直後効果と事後効果があり、施術後すぐに効果が現れる場合と、一定の時間が経過してから効果が現れる場合があります。また、効果の現れ方、および効果の持続性にも個人差があります。

鍼による出血・皮下出血につきまして

鍼の施術では、針が皮膚、毛細血管、筋肉などの組織に刺入されるため、常に皮下出血や、ごく僅かの出血を伴う可能性があります。従いまして、針の刺入によって皮下出血や出血が生じた場合にも、それは生体の正常な反応に類するものであり、施術の過誤によるものではありません。また、皮下出血に起因して、稀に青あざが生じる場合もありますが、個人差により一週間から数週間程度で自然に退少します。

鍼灸の施術を受けられる場合には、上記内容をご理解頂き、疼痛、皮下出血、青あざ、多少の出血が生じる可能性があることを予めご了承の上で施術を受けられることをご承諾いただくようお願い致します。

美容関連の施術対象部位につきまして

女性ホルモン調整のための全身を対象とした施術や、バスト、腹部、脚部、臀部等を対象とした美容関連の施術を実施するにあたり、乳房・乳首・生殖器・大腿部・臀部等が施術対象箇所となる場合がございます。

私は上記の記載事項に関し、内容を理解し同意した上で、今回および今後の施術を受けることを承諾します。また、内容や結果など施術全般に対する異議申し立て、被害届、訴訟やそれらに類する行為は行いません。

以上